

令和5年第6回教育委員会定例会議事録

招集日時 令和5年6月28日(水曜日)午後1時30分開会/午後2時閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 島谷千春

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、佐野明子、新滝有紀子

会議列席者 堀川事務局長、寺西政策官、平塚次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、上出生涯学習課長、
出淵中央図書館長、左古教育総合支援センター所長、北村スポーツ推進課長、前田文化振興課長、
山下教育庶務課リーダー

令和5年第6回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○島谷教育長 昨日4年ぶりに小学校の音楽会と、ちょうど同じタイミングで台湾の嘉儀大学附属小学校に来ていただいて、コロナですずっと途絶えていたものが再開したというような感じでした。音楽会も授業実数の圧迫とか、学校の負担とかいろいろ課題もあるところ、コロナを機に校長会を中心に実施方法なんかも整理をして、新たに再開をしたということで、私も昨日音楽会に初めて行きましたけれども、変に上手さを競うとかではなくて、子ども達が他校の演奏を含めてすごく楽しんでいて、なかなかコロナでできなかったことがようやくこういうかたちできて本当によかったなど。子ども達も先生たちもよかったと口々におっしゃっていましたが、久しぶりのイベントがいろいろスタートしたという感じですね。ちょっとコロナが猛威を振るい始めていて、夏休みまで1ヵ月切りましたけど、なんとか学校に影響がないようなかたちで夏休みに入れればと思います。

それでは議件に入りたいと思います。本日審議案件が1件、報告案件が5件となっております。議案第37号、加賀市江沼神社庭園整備活用検討委員の委嘱について前田課長お願いいたします。

- 議案第37号 加賀市江沼神社庭園整備活用検討委員の委嘱について
前田課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 まず東京農業大学の栗野先生が大変お忙しくて、全国を駆け回っていらっしゃる方だとお聞きしております。今年度と来年度の2ヵ年の活用検討委員会なので、だいたい2ヵ年で何回の委員会を開かれるおつもりがあるのかということをお聞きしたいです。そろそろ第1回が開かれるとお聞きしておりますけれども、それも併せていつ頃なのかということも教えてくださいたいです。

○島谷教育長 前田課長、お願いします。

○前田課長 第1回の委員会は7月の末日を予定しております。おっしゃる通り栗野先生は大

変お忙しいところがございまして、今回は事前にご意見をいただくようなかたちをとらせていただくこととしております。また随時オンライン等を使って会議の方に参加いただくことも考えております。今年度につきましては2回から3回程度の検討委員会を予定しております。

○篠原委員 トータルで5、6回ということで判断してよろしいですか。

○前田課長 今、一緒に調査をしているところで、その調査結果を踏まえてになりますので、来年につきましてはもう少し入っていただくこともあるかなと思うんですが、今年については2回から3回を予定しております。

○篠原委員 急かしてもしょうがないですが、ここの活用検討が進まないと次に進みませんので、できれば速やかに。実際に顔を突き合わせての委員会が難しければ、オンラインでも結構なので、そういうものも活用しながらスムーズに審議を進めていただきたいと思います。

○島谷教育長 他、ございせんか。よろしいですか。

では、議案第37号、加賀市江沼神社庭園整備活用検討委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○島谷教育長 全会一致で可決といたします。

以上で審議事項は終わります。続いて報告事項に入ります。報告第21号、令和5年6月加賀市議会定例会の答弁について小茂出課長お願いいたします。

- 報告第21号 令和5年6月加賀市議会定例会の答弁について
小茂出課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございせんか。

○篠原委員 6ページの聖藩文庫についてお尋ねします。486冊をデジタル化いたしましたと書いてあるんですが、これは大変有難いことで、今後も聖城公論などもデジタル化したいということで、特に聖城公論はマイクロフィルムなんです。マイクロフィルムが劣化してしまっほとんど読めなくなってしまう危険性が高いので、これも本当に早くやっていただきたいんですけど、デジタル化した書物、聖藩文庫などは今のところ公開されていないように思うんですが、例えば図書館のホームページなどで将来的には公開される予定があるのかどうかをお聞きしたいです。

○島谷教育長 出淵館長、お願いします。

○出淵館長 今、国文学研究資料館から補助を受けまして、令和4年度にデータ化したものに関しては、今年の5月末、国文学研究資料館が運営する国書データベースですべて公開されました。今年度デジタル化するものについてもおそらく来年の同じような時期、5月か6月くらいに公開する予定となっております。

○篠原委員 加賀市の図書館で例えばリンクを貼るとか、そういうことはしていただけないのかなと思ひまして。一般の方は国文学研究資料館のホームページはなかなか探しづらいです。ですから今ホームページの現代語訳のところがありますよね。そういうところにリンクを貼ってもらって飛べるようなかたちにしていただければ、原本を見たい方はそこですぐ勉強できるんじゃないかと思ひますので、そういうことの配慮もしていただけないかなというお願いであ

ります。

○出淵館長 次回、システム更新のときにそういうバナーを貼ったりとか、先方の許可もいりますので、進めていけたらというふうに考えております。

○篠原委員 よろしく願いいたします。

○島谷教育長 他、ございませんか。

○山下委員 2点お願いいたします。まず南出議員の中学校の部活動の地域移行について、何度か私も質問をさせていただいておりますけれども、検討、検討ですと進んできております。実際に地域移行された例がすでに出ていましたら、お示しいただきたいです。それに付随して、実は私は吹奏楽部の出身なのですが、吹奏楽の県の大会に参加する中学校が非常に減ってきているという現状があります。要するにコンクールに出ることができない、それだけの人数が集まらないという学校が増えていると思うんです。それについて2、3校合同とか、そういう検討があるのか。前も質問したかと思いますが、これが1点でございます。

もうひとつ、山口議員のマラソン大会開催について、これは意見になりますけれども、予算的な面等々、財政支援の面等々ありますけれども、こっちでやっているものとは別に今、市が後援になりましたが、山中温泉のトレイルレースにつきまして、来年度、世界大会の予選大会の規模に格上げされるんじゃないかという話がございます。その際に市としてなにか支援とか、対策がとれるものか、これはご意見とご質問なのですが、そういう話がありますので、そういう場合なにかできるのかなというのをお聞かせいただけたらと思います。

○島谷教育長 まず部活動地域移行の件について平塚次長お願いします。

○平塚次長 地域移行についてですけれども、昨年度から検討会議を開催しておりまして、その中で地域移行のひとつのかたちとしてクラブチーム化ということが考えられると思うんですけれども、今年度女子のバレーボールのクラブチームというのができまして、そのクラブチームが中学校の枠を超えて、いくつかの中学校からそのクラブチームに参加している子ども達が、クラブチームとして初めてこの夏の県大会に出場したというような実績があります。結果については承知してないんですけれども、そのようなかたちで実際にクラブチームとしてやっているのではないかというところはもうすでにスタートしております。

それから吹奏楽部についても、吹奏楽部協会の事務局長はこの部活動地域移行の推進委員会の中に入らせていただいております。運動部だけではなくて文化部についても地域移行を進めていくためにはどのような課題があるのか、どういうふうに進められるのかということと一緒にお話をしているところなのですが、なかなか吹奏楽部については部員の数も多いということとか、楽器の運搬とか、場所もどこですのかという、運動部以上にハードルが高いなということと意見が出ているところでして、ただ橋立中学校のようにやりたい子はいるけれども部員数が少なくて大編成での楽器の演奏ができなくて寂しい思いをしている子達もいますし、そういう子達にチャンスを与えるためにも部活動の地域移行というのは非常に重要な役割を果たすと思っておりますので、その辺りのところも吹奏楽の協会や文化協会とも意見を積み重ねまして協議しまして、数年先になると思いますが、考えていきたいと思っております。

○島谷教育長 次にマラソンの件について北村課長お願いします。

○北村課長 今お話がありましたトレイルレースの件ですが、今現在の大会が世界大会の予選大会になるというお話があるということは実際お聞きしているところです。ただ市役所がどこ

までできるかというお話については今から検討というような状況です。おっしゃっていただいたように予算的な負担も、今やっているマラソンもありますし、いたずらになんでもかんでもというわけにはいかないの、そういったところも含めて検討していく必要があるかなというふうに考えております。

○山下委員 世界規模の大会の予選会候補ということでございますので、おそらく予選となりましたら、なにかしらの打診があると思っておりますので、良い方向になにかご協力いただけたらという意見でございます。

○島谷教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 22 号、教育研修高度化推進支援事業について平塚次長お願いいたします。

● 報告第 22 号 教育研修高度化推進支援事業について

平塚次長 資料に基づき説明

○島谷教育長 私から補足をしますと、この文科省の事業は免許更新制度が廃止されたことに伴って、補正予算にかなり大規模に予算を付けて始めるというもので、今まで更新制度とか、研修みたいなものも一方的にやっていて、なかなか身につけていないんじゃないかという課題があるところを、研修感みたいところも変えながら、ちゃんと授業とか実践の方に結びつけるようなかたちでやっぱり教員の養成をしていかないといけないと。そういう流れで今回手を挙げて受託をしたというそんな流れになっております。かなり大規模な事業になりますので、やることはいろいろあるんですけども、基本的にはビジョンで出している学びを、授業を変えるという、転換したことによって子どもの学びがどう変わっていくのかですとか、やはり我々が伸ばしたい学力を広い意味で捉えて、子どもの伸びるところをしっかりと見ていきたいというところで、国の力を借りてやってみるといふところの事業となっております。

この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 このプロジェクトについては県内では加賀市だけでしょうか。

○島谷教育長 今二次募集が終わっていて、一次募集のときには加賀市しか受けていないですね。かなり件数としては少なく、各県 1 校あるわけではないです。

他、ございませんか。よろしいですか。ではまたシンポジウムを開催することがこの事業はセットになっておりますので、どういうことをやってきたかということも含めて、保護者や地域の皆さんにしっかりと発信をしていきたいと思っております。また結果については随時報告させていただきますと思います。

続きまして報告第 23 号、加賀市小中学校教職員夏季全体研修会の開催について平塚次長お願いいたします。

● 報告第 23 号 加賀市小中学校教職員夏季全体研修会の開催について

平塚次長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。またこういうのもチャレンジングな話ですけども、対話に関しては大きなキーワードになると思っております、教

員と子どもの関係もどううまく対応するかというのは個別最適、協働的な学びを進めていく上で非常に大事なエッセンスになりますので、教員自身が対話というものを経験して、実践にうまくつなげていくという体験型でチャレンジしてみようというところで今回、いろいろと事務局も長い時間議論をして今回のような取組みとなります。ぜひ皆様にも聞いていただければと思います。

他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 24 号、第 20 回九谷焼絵皿イラストコンクール審査結果について前田課長お願いいたします。

- 報告第 24 号 第 20 回九谷焼絵皿イラストコンクール審査結果について
前田課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
続きまして報告第 25 号、千人謡事業について前田課長お願いいたします。

- 報告第 25 号 千人謡事業について
前田課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
では予定していた案件は以上になりますが、その他で今年度の点検評価について小茂出課長お願いいたします。

- 今年度の点検評価について
小茂出課長 説明

○島谷教育長 かなり大部になりまして、評価のための評価みたいな感じに、加賀市だけではなくて、どこの自治体もなかなか評価の在り方が難しい状況にはなっておりますけれども、あくまでも今年度の点検評価、昨年度の事業実績の評価になりますので、これまでと同様の観点で、来年度以降は再検討ということでやっていきたいと思っております。すごく内容が大きいのでまた事前にお送りした際に目を通していただければと思います。

他、ございませんか。

○小茂出課長 あと 2 点連絡事項になります。1 点目は加南地区教育委員会連絡協議会の研究大会についてですが、日程が決まりましたのでお知らせいたします。今年度は能美市の開催となります。開催日は 11 月 27 日の月曜日、会場は根上学習センターになります。委員の皆様は申し訳ありませんが、日程を調整しておいていただければと思います。

2 点目は次回の定例会の日程についてですが、7 月 19 日水曜日、10 時から開催したいと思います。場所は今日と同じでこちらになります。

○島谷教育長 それでは以上で第 6 回教育委員会定例会を閉会いたします。
御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。